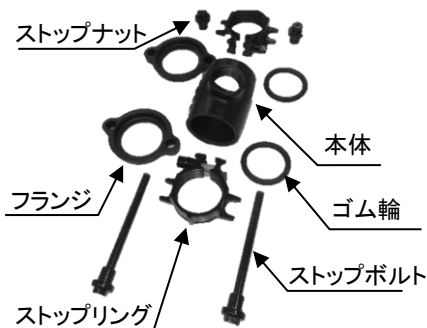


VPドレッサーチーズ SR 付き 施工手順(65～150 用)

①継手分解

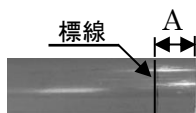
継手を分解して下さい。



②標線記入

挿し口の清掃を行い、管端から **A 寸** の位置に**標線**を記入して下さい。

(A 寸表参照)



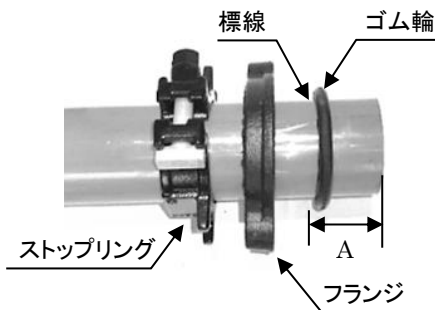
■ A 寸表

呼び径	塩ビ管
65	40
75	50
100	55
125	60
150	65
許容差	±5

③部品挿入

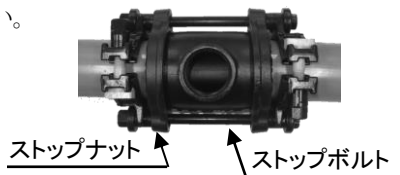
管にストップリングとフランジを通し、接合部管端をきれいに拭いた後、ゴム輪を**標線の位置**まで挿入して下さい。

注)ゴム輪を挿入する際、**ねじれない様**にして下さい。



④パイプ仮固定

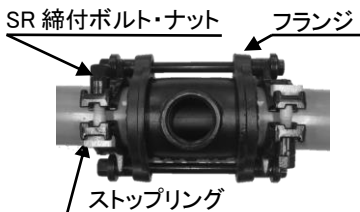
ストップリング・フランジにストップボルトを通して後、ストップボルトと接合管の**管軸を合わせ**てストップナットを**手締め**にて仮締めして下さい。



⑤ストップリング本締め

ストップリングとフランジが接した状態で、ストップリング**締付ナット**を本締めして下さい。

(標準締付トルク参照)



⑥ストップボルト本締め

ストップボルト・ナットを、**数回にわたり均等に**本締めして下さい。

(標準締付トルク表参照)



呼び径	標準締付トルク(N・m)		ボルトサイズ (数)
	ストップ リング締付	ストップボルト ・ナット締付	
65	当て締め	40	M16 (2本)
75			
100	60		M16 (3本)
125	65		
150			

■ 標準締付トルク表

注)過剰な締付トルクでの施工は漏水の原因となります。